

令和8度 小学校「理科」観察・実験研修 実施要項

1 目的 理科で育成をめざす資質・能力や観察、実験等における安全面等及び電気分野についての理解を深めるとともに、児童のプログラミング的思考の育成につながる授業を展開する指導力の向上を図る。

2 対象 小学校、義務教育学校、支援学校小学部の教員

募集人数 20名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	オンデマンド開催 7月1日(水) ～ 7月31日(金)	理科で育成をめざす資質・能力と授業づくり 観察、実験等における安全面、事故防止 〔講義〕	大阪府教育センター 指導主事等
	8月3日(月) 14:30～16:30	プログラミング的思考を育成する電気の学習 －身の回りの電気製品を題材としたプログラミング教育－ 〔講義・実習〕	日本電機工業会 講師

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 オンデマンド開催 所属校等
集合開催

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

6 担当室 小中学校教育推進室

令和8年度 小学校「理科」観察・実験研修 シラバス

3171

1 目的

理科で育成をめざす資質・能力や観察、実験等における安全面等及び電気分野についての理解を深めるとともに、児童のプログラミング的思考の育成につながる授業を展開する指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	理科で育成をめざす資質・能力と授業づくり	理科で育成をめざす資質・能力や、その実現のために必要な学習過程や指導の手だてについて理解する。	講義を通して、学習指導要領の趣旨をふまえた授業づくりについて学ぶ。	準備物 ・小学校学習指導要領解説 理科編 ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（小学校編理科）
	観察、実験等における安全面、事故防止	観察、実験等における安全面、事故防止について理解する。	講義を通して、観察、実験等における安全面、事故防止について学ぶ。	
	プログラミング的思考を育成する電気の学習 —身の回りの電気製品を題材としたプログラミング教育—	児童のプログラミング的思考の育成につながる授業を展開する指導力を身に付ける。	・講義を通して、電気分野について学ぶ。 ・炊飯器の温度変化を、電池と電熱線を使用して再現する実習を通して、炊飯器には様々なプログラムが働いていることを学ぶ。 ・実習を通して、実験手順を言語化して振り返ることで、プログラムが電気製品に組み込まれており、センサーとプログラムの働きによって、電気を制御していることを学ぶ。	